

スケジューリングポリシーと優先度

スケジューリングポリシー

Linux スケジューラーではスレッドの実行場所と実行期間を決定する数種類のスケジューリングポリシーを実装している。大きく分けると通常ポリシーとリアルタイムポリシーの 2 種類のカテゴリに分けられる。

ポリシー	値	説明	備考
SCHED_FIFO	1	静的優先度のスケジューリング	
SCHED_RR	2	ラウンドロビン方式の優先度スケジューリング	
SCHED_OTHER	0	デフォルトのスケジューリングポリシー	タイムスライス

優先度

SCHED_FIFO と SCHED_RR スレッドの優先レベルは 1 から 99 で指定することができ、99 が最も高い優先度になる。

macOSでの優先度範囲

macOSで指定できる優先度の設定は、POSIX.1-2001 で要求される最低 32 種類のレベル指定となっている模様(macOS Monterey 12.4で確認)

なので、設定きできる優先度の範囲は、`sched_get_priority_min` と `sched_get_priority_max` を使って調べてから利用する。

参考

- [スケジューリングポリシーの調整](#)
- [sched - スケジューリング API の概要](#)

From:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/programing/linux-programing/threads-programing/sched-policy-priority?rev=1657409459>

Last update: 2022/07/10 08:30

